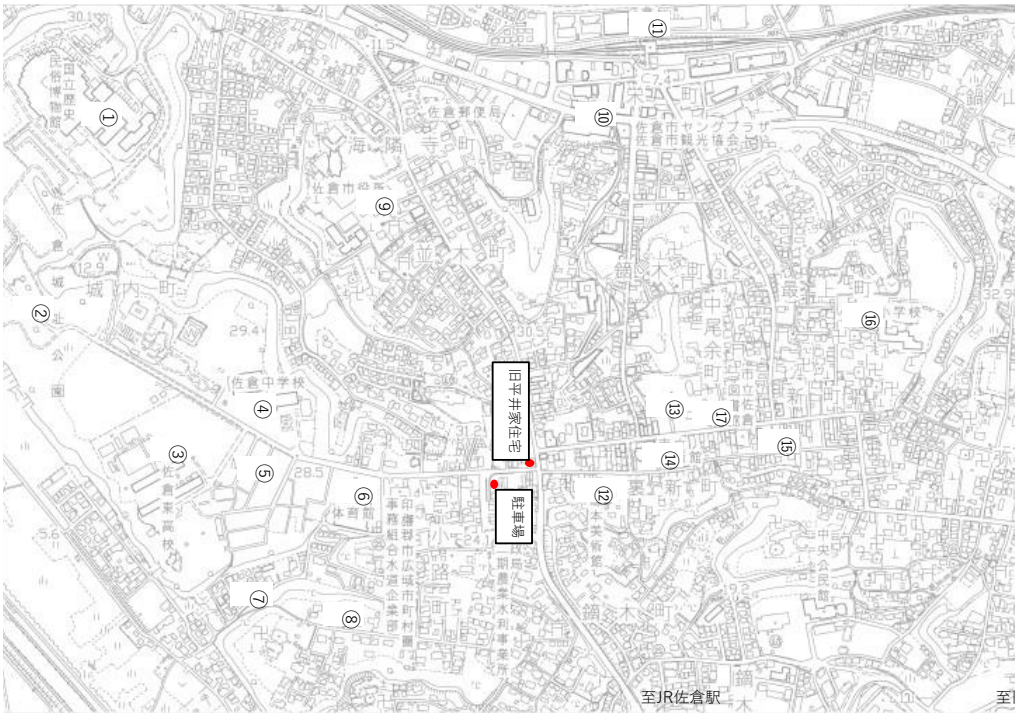
旧平井家住宅の概要

1　位置図



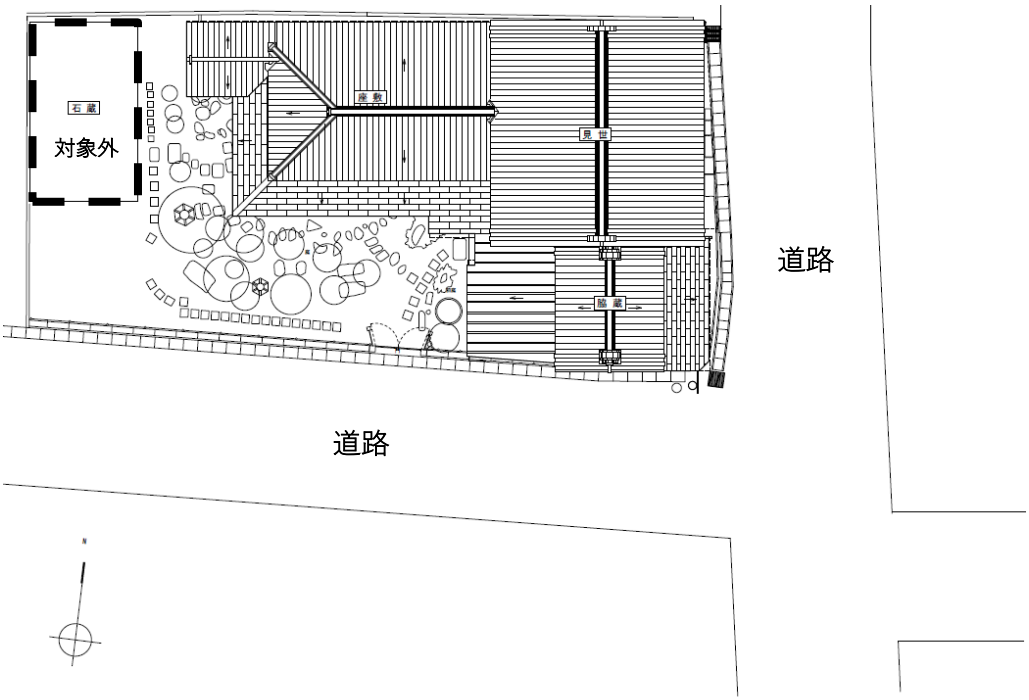
①国立歴史民俗博物館
②佐倉城址公園
③県立佐倉東高等学校
④佐倉中学校
⑤大手門跡広場（佐倉城址公園）
⑥市民体育館
⑦ひよどり坂
⑧佐倉武家屋敷
⑨佐倉市役所
⑩（公社）佐倉市観光協会
⑪京成佐倉駅
⑫塚本美術館
⑬夢咲くら館
⑭市立美術館
⑮佐倉新町おはやし館
⑯佐倉小学校
⑰旧今井家住宅

２　概要

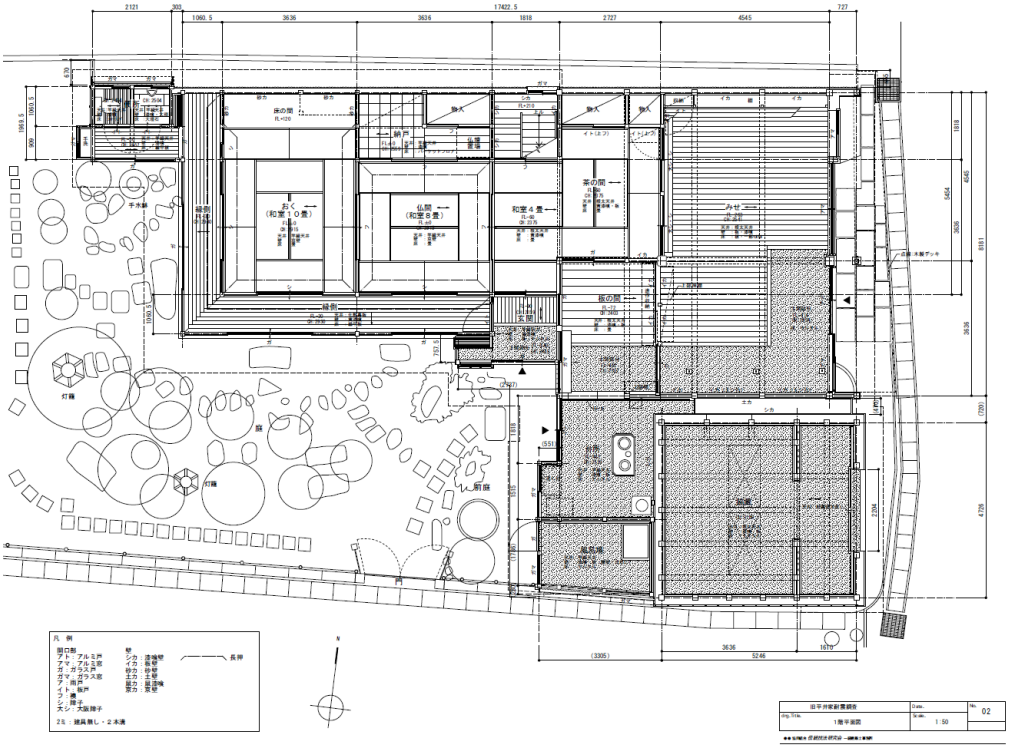
旧平井家住宅は、江戸時代以来の有力商家で、文久 8 年（1863 年）の藩の記録にも御用商人として薪炭類を扱う平井屋儀兵衛の名があります。明治 5 年（1872 年）には、新制度の郵便御用取扱い人になり、佐倉郵便局の起源となっています。一時期、事情により休業しましたが、明治後期以降は酒屋を経営し、新町の大手商家の勢いを取り戻しました。昭和 33 年、当時の当主が高齢のため閉店し、翌年より貸店舗としていた時期もありましたが、平成 20 年に遺族より市に寄贈されました。その後、平成 28 年 3 月に国登録有形文化財に登録されました。

建物の特徴としては、旧城下の町人地に位置し、接道する店舗兼主屋の脇には蔵を建て、背面側に座敷が付属しています。店舗兼主屋は明治中期、座敷棟は昭和 6 年、脇蔵は大正 6 年の建築であることがわかっています。城址公園、武家屋敷と新町通りを結ぶ角地に建ち、地域の歴史的景観に寄与しています。

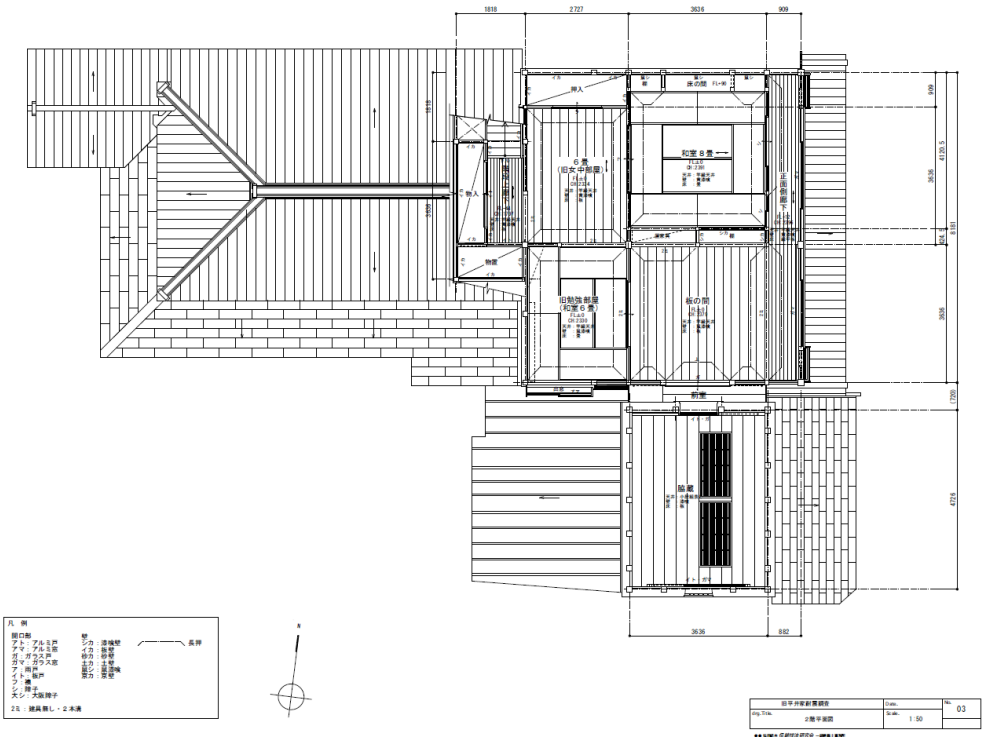
①配置図



②1 階平面図

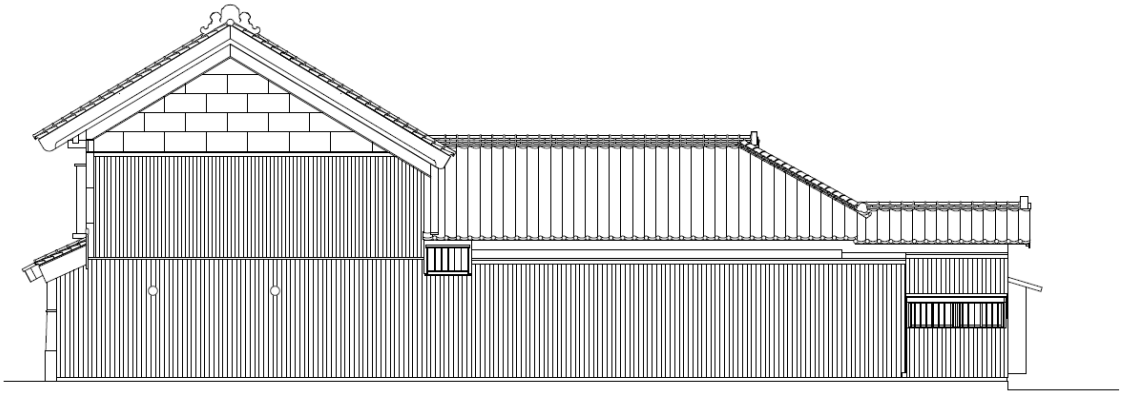


③ 2 階平面図

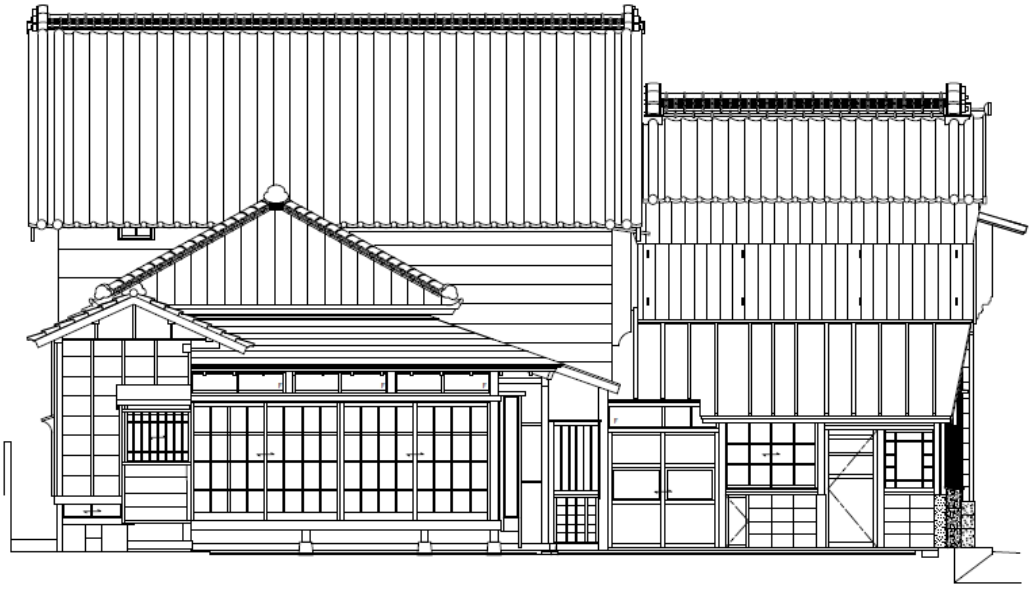


④東側立面図

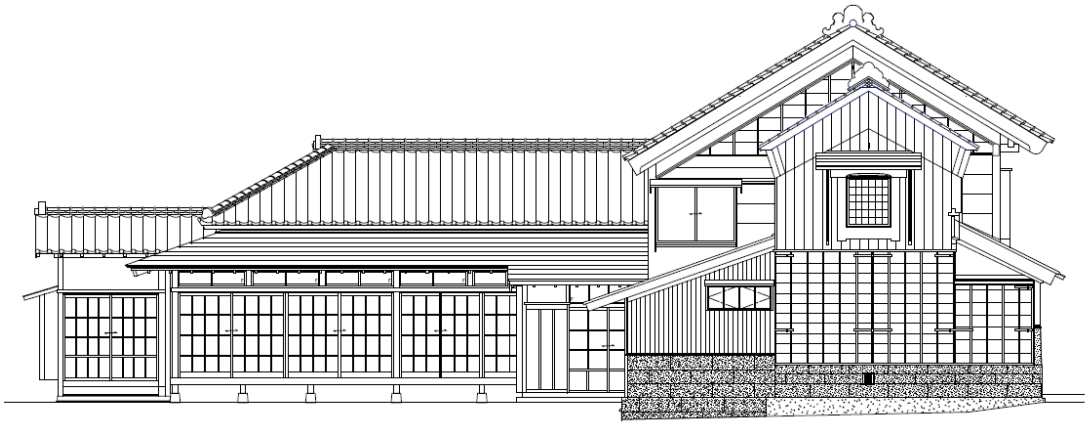
⑤北側立面図



⑥西側立面図



⑦南側立面図



⑧参考写真

脇蔵とみせの外観

座敷

廊下

みせ